

◆ News Release ◆

各 位

株式会社阪急阪神交通社ホールディングス
株式会社阪急交通社
株式会社阪急阪神エクスプレス

阪急阪神交通社グループにおける 旅行・国際輸送事業の再編に関するお知らせ

阪急阪神交通社グループでは、2013年4月1日をもって、現在の中間持株会社体制を解消し、旅行事業を担う株式会社阪急交通社と国際輸送事業を担う株式会社阪急阪神エクスプレスが、阪急阪神ホールディングス株式会社のもとで、各々独立したコア事業を営む中核会社となることについて、関係各社が合意したことをお知らせします。

記

1. 再編の目的

株式会社阪急阪神交通社ホールディングスは、旅行事業及び国際輸送事業における阪急・阪神両グループのスムーズな統合を目指して、各事業会社の株式を保有する中間持株会社として2008年4月に設立されました。その後の5年間で、所期の目的を果たしたため、中間持株会社体制を解消した上で、旅行事業、国際輸送事業それぞれが独立したコア事業の位置付けとなり、事業競争力の強化と利益の伸長を目指していきます。

2. 再編の概要

(1) スケジュール

再編日 2013年4月1日(予定)

(2) 再編内容

① 中核会社体制の変更

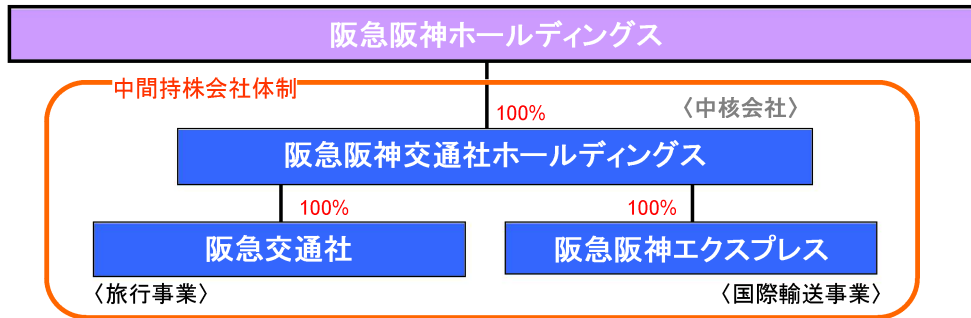
旅行事業及び国際輸送事業における中間持株会社体制を解消し、その傘下にあった阪急交通社と阪急阪神エクスプレスを新たに阪急阪神ホールディングスグループの中核会社と位置付けます。

② コア事業体制の変更

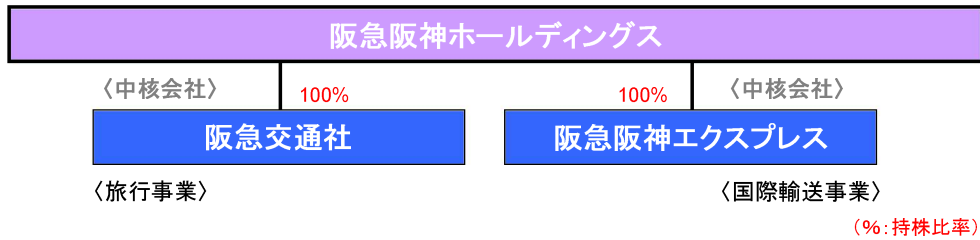
阪急阪神ホールディングスグループにおける旅行・国際輸送コアを、旅行コアと国際輸送コアの2つのコア事業とします。

(3)再編図

〈現行〉



〈新体制〉 2013年4月以降(予定)



(4) 事業会社の概要(2013年1月30日現在)

| 1. 商号 | 株式会社阪急交通社 | 株式会社阪急阪神エクスプレス |
|--------------|---|--|
| 2. 事業内容 | 旅行事業 | 国際輸送事業 |
| 3. 設立年月日 | 2007年10月1日 | 1999年5月12日 |
| 4. 本店所在地 | 大阪市北区梅田2-5-25ハービスOSAKA | 大阪市北区梅田2-5-25ハービスOSAKA |
| 5. 代表者 | 代表取締役 生井一郎 | 代表取締役 岡藤正策 |
| 6. 資本金 | 100百万円 | 360百万円 |
| 7. 株主・持株比率 | 株式会社阪急阪神交通社ホールディングス 100% | 株式会社阪急阪神交通社ホールディングス 100% |
| 8. 従業員 (※1) | 2, 636人 | 1, 095人 |
| 9. 取扱実績 (※2) | 345, 755百万円 | 45, 553百万円 |
| 10. 営業拠点 | 国内 42ヵ所 海外 6ヵ所 (駐在事務所2拠点 現地法人2社4拠点) | 国内 38ヵ所 海外 98ヵ所 (駐在事務所4拠点 現地法人21社94拠点) |
| 11. 決算期 | 3月31日 | 3月31日 |

※1 2012年10月1日時点

※2 2011年度実績(阪急交通社:総取扱額、阪急阪神エクスプレス:総売上額)

— < 本件に関するお問い合わせ先 > —

株式会社阪急阪神交通社ホールディングス 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333/FAX:03-6745-7334

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711/FAX:06-4795-5724